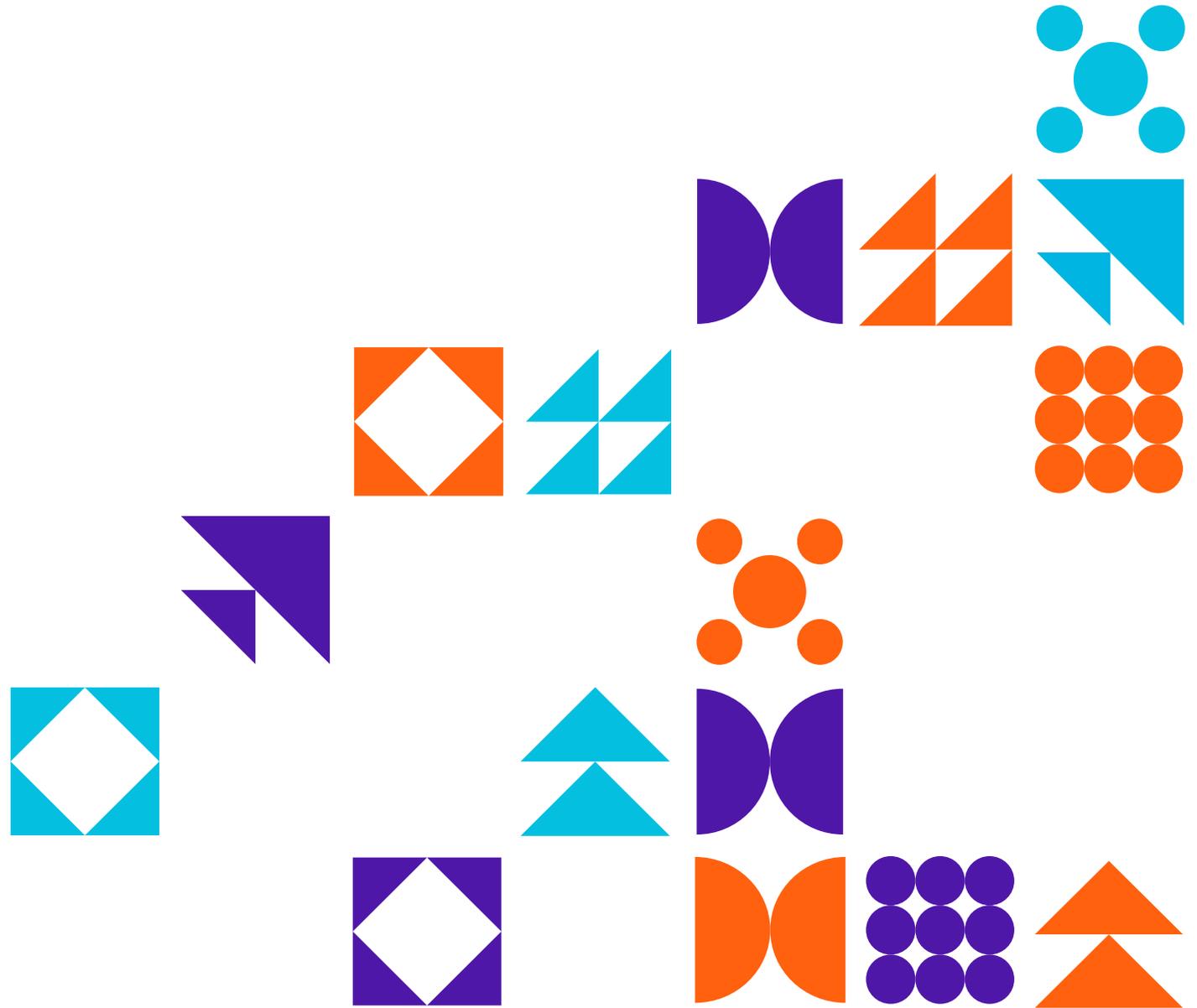


2024年3月度 法人スポンサー連絡会

PMI日本支部

2024年03月19日



3月度法人スポンサー連絡会

日時：3月19日（火） 13：30～16：15

形態：オンライン開催（リアルタイム配信、オンデマンド配信実施）

特集：グローバルPM動向が示す日本のチャレンジ

アジェンダ

13：30 開会の辞

主催者挨拶

13：35 講演- 1. 変革をリードする次世代PM：端山会長（40分）

14：15 講演- 2. PMに求められるパワースキル x AI：中村理事（30分）

14：45 Q & A：端山会長／中村理事（10分）

14：55 休憩（10分）

15：05 講演- 3. プロジェクト・エコミーが進展するアジアの中の日本：水井理事（25分）（Q & A 含）

15：30 PM Award 2024：藤原理事（15分）

15：45 事務局（2023年度アンケート結果と2024年度活動施策、法人スポンサー企業様からの研修依頼を
研修企業様に繋ぐサービスについて、セミナー紹介）（30分）

16：15 終了

主催者挨拶

PMI日本支部会長 端山 毅

質疑応答、事務局問合せ等について

法人スポンサー連絡会

The screenshot shows a live event interface. On the left, a diagram titled "PMIが提供する5歳~35歳向けプログラム" (Program provided by PMI for ages 5-35) is displayed. It includes categories like "PMI Education Foundation", "Academic Programs", "Youth Strategy", and "Young Professionals". A "セミナー配信ボックス" (Seminar Distribution Box) is highlighted with a red circle. On the right, a comment input area is shown with a red box around the "質問を入力してください" (Please enter your question) field, labeled with a red circle 1. Below the input area, a blue arrow points up, labeled with a red circle 4. At the bottom left, a QR code is shown with a red box around it, labeled with a red circle 3. Next to it, a URL is provided: "liveアンケート用URL" and "https://enquete.eventos.tokyo/vote?key=Squh2R73JmNtJbs2R7". A red arrow points from the QR code to the URL, labeled with a red circle 2. A red arrow points from the URL to the QR code, labeled with a red circle 4. Below the QR code, a red arrow points to the QR code, labeled with a red circle 3. Below the URL, a red arrow points to the URL, labeled with a red circle 2. Below the QR code, a red arrow points to the QR code, labeled with a red circle 3. Below the URL, a red arrow points to the URL, labeled with a red circle 2.

セミナー配信ボックス

質問を入力してください

11/18 00:00

No.1 川口講師/人材育成SG
No.2 富田講師/若手PM育成SG
No.3 常盤講師/ケースメソッドSG
No.4 神庭講師/神庭PM研究所代表

liveアンケート用QRコード

liveアンケート用URL
<https://enquete.eventos.tokyo/vote?key=Squh2R73JmNtJbs2R7>

ココをクリックすると配信画面が全面に広がり質問投稿画面が消えます。

URLクリックで質問入力用の別ページが立ち上がります

QRコード読み取りでスマホからも質問入力ができます

質問、問合せ等は、映像画面の右横にある投稿ボックスにて随時受けつけます。

①の飛行機マーク  をクリックすれば、入力可能となります。

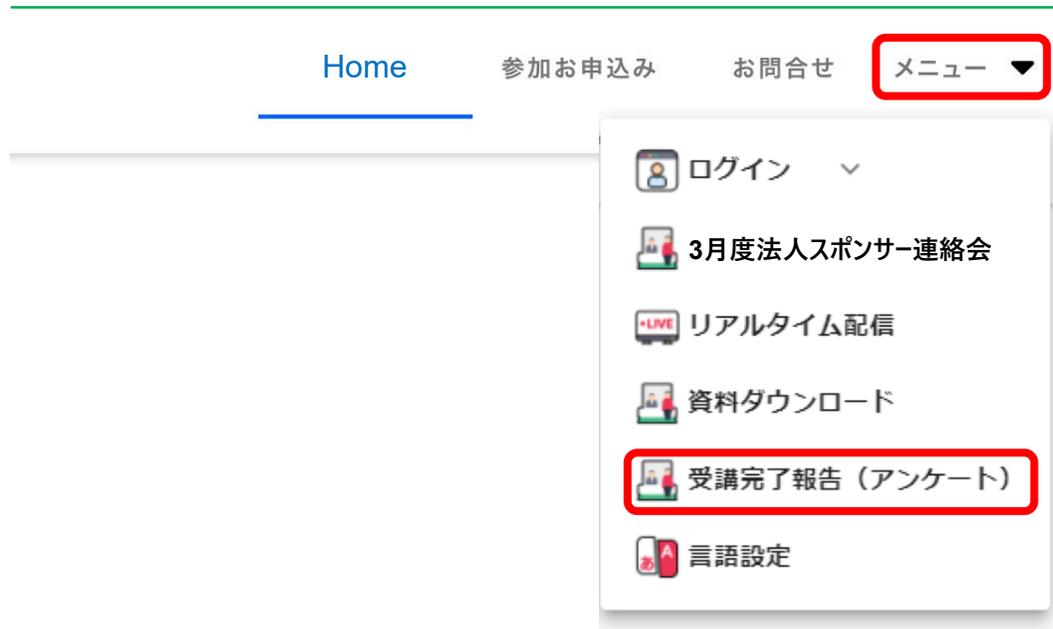
- 映像画面の下にあるURL ② をクリック、あるいはQRコード ③ の読み取りにより、別画面からも質問入力が可能です。
- 同意見の質問があった場合には「いいね  」をクリックしてください。質問多数の場合、「いいね」の数を参考に読み上げます。
- 映像画面右下のマーク ④ をクリックすると映像画面が全面に広がり質問投稿画面が消えます。再度 ④ をクリックすると元の画面に戻ります。

受講完了報告（アンケート）について

- アンケートに回答いただくには、**3月度法人スポンサー連絡会案内ページ** [eventos-web](#) 右上隅の「メニュー」をクリックし「アンケート」を選択ください。セミナー開始後より、ご入力いただけます。

① 3月度法人スポンサー連絡会案内ページ画面

画面右上の「メニュー」のプルダウンメニューから「アンケート」をクリック。



② 「受講完了報告」の案内画面

このページに記された「アンケート」のURLをクリックし回答してください。



・提出締切は3月26日（火）24時です。

特集：グローバルPM動向が示す日本のチャレンジ

講演-1：変革をリードする次世代PM（40分）

講師：端山 毅 氏／PMI日本支部会長 博士(工学)、PMP®
株式会社NTTデータグループ、技術革新統括本部、テクノロジーストラテジスト

講演-2：PMに求められるパワースキル x AI（30分）

講師：中村 亜子 氏／PMI日本支部理事、PMP®
株式会社パーソル総合研究所、シニアコンサルタント

Q&A（講演-1/講演-2）（10分）

講演-3：プロジェクト・エコミーが進展するアジアの中の日本（25分、含Q&A）

講師：水井 悦子 氏／PMI日本支部理事、PMP®、DASM
エンパワー・コンサルティング株式会社、代表取締役

PM Award 2024

藤原 慎 氏 / PMI日本支部理事
株式会社NTTデータユニバーシティ代表取締役社長

事務局連絡

- 2023年度アンケート結果と2024年度活動施策
- 法人スポンサー企業様からの研修依頼を研修企業様に繋ぐサービスについて
- セミナー紹介

報告

2023年度法人スポンサー・アンケート結果と 2024年度プログラムへの反映

2024年3月

PMI日本支部事務局

目次

- I . 2023年度法人スポンサー・アンケートについて
- II . 2023年度法人スポンサー・アンケート集計結果
- III . 2024年度法人スポンサープログラムへの反映

I . 2023年度法人スポンサー・アンケートについて

1. 2023年法人スポンサープログラムについて法人スポンサー企業116社にお願いし、64社からの回答を得ることができた
2. 主たるアンケート項目
 - 1) 法人スポンサー企業のプロフィール、窓口ご担当部署のミッション
 - 2) PMI日本支部プログラムへの参加状況
 - 3) 2023年法人スポンサープログラムの有効度
 - 4) 法人スポンサープログラム各種案内の社内展開について
 - 5) 法人スポンサープログラムへの期待
 - 6) 貴社が関心を持っているPMI標準、PMI資格
 - 7) 貴社PMOについて
 - 8) 貴社におけるPMIタレント・トライアングル™の重要性
(働き方領域、パワースキル領域、ビジネス感覚領域)
 - 9) 貴社がフォーカスしたいPMI/PMIJのホットエリア
 - 10) 法人スポンサープログラムの満足度、貴部門ミッション達成に必要なPMI日本支部の支援
3. 本報告はアンケート集計を分析し、法人スポンサー企業の要望を
2024年度法人スポンサープログラムに反映、実施するための基礎資料とするものである

2023年度 法人スポンサープログラム

		1Q	2Q 7/8・9 Forum	3Q	4Q 11/11・12 Festa
連絡会	実施日	3月度連絡会 3/29 (水)	6月度連絡会 6/20 (火)	9月度連絡会 9/19 (火)	12月度連絡会 12/21 (木)
	開催形態	オンライン開催	実会場〔MRI殿〕使用	オンライン開催	実会場〔MRI殿〕使用
	参加対象	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者	PM関連部門長	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者
	申込定員	200名	200名	200名	200名
	特集内容	PMI Global情報	PMO 〔情報交換会、名刺交換〕	人材育成	PMI標準、SG報告 〔情報交換会、懇親会〕
SG活動	①人材（人財）育成SG ②若手PM育成SG ③ケースメソッドSG			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> SGコラボによるWS 8/22 (火) 〔オンライン開催〕 </div>	
アンケート					<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 11月に実施 </div>
窓口相談等	適宜 お悩み相談、オフィス・アワー				

2023年 法人スポンサー連絡会での講演・発表〔その1〕

◇◇◇◇ 3月29日 ◇◇◇◇

【事務局連絡】

- **法人スポンサー2022年度アンケート結果**と2023年度プログラムへの反映

【講演】

特集 PMI Global情報

講演-1 Asia Pacific LIM参加報告

講師：稲葉 涼太氏／PMI日本支部理事

講師：藤井 新吾氏／PMI日本支部理事

講演-2 Global Summit 2022参加報告

講師：麻生 重樹氏／PMI日本支部副会長

講師：除村 健俊氏／PMI日本支部理事

◇◇◇◇ 6月20日 ◇◇◇◇

【講演】

特集 PMO

講演-1 日本国内企業におけるPMO実態調査結果のご報告

講師：西原 真仁氏／日本IBM株式会社 PMO研究会 代表

講師：阿部 笑子氏／株式会社クレスコ

PMO研究会 事例/実践WGリーダー

講演-2 PMOを活用した品質向上への取り組み

～運営を最適化していく実践的アプローチとは～

講師：常盤 努氏／SCSK株式会社 事業革新推進グループ

グループ統括部 担当部長

◇◇◇◇ 8月22日 ◇◇◇◇

【ワークショップ：ケースメソッドで学ぶ！プロマネの人間力と実践力について】

- Zoomブレイクアウトルーム活用

参加者は、設定されたケースを疑似体験することによりプロジェクトマネージャーとしての経験値を上げる

- ケースメソッドSG・人材育成SG共同運営

◇◇◇◇ 9月19日 ◇◇◇◇

【講演】

特集 人材育成

講演-1 PMCDFチェックリスト組織での活用術

～いまの時代だからこそ、情シスの人材育成にPMCDF～

講師：石井 友美子氏 / PMタレントコンピテンシー研究会代表
株式会社パスコ 主任技師

講師：平井 丈裕氏 / PMタレントコンピテンシー研究会副代表
イオンペット株式会社 執行役員

講演-2 上級PM育成を目指したメンタリングの効果的な運営について

講師：渡辺 由美子氏 / 株式会社NTTデータ ユニバーシティ
サービスオペレーション部

◇◇◇◇ 12月21日 ◇◇◇◇

【講演】

特集 PMI標準

講演 進化するPMI標準

講師：アンリ近藤（近藤 浩）氏 / ビズフォリオ合同会社 代表社員
東京エレクトロン 大規模プログラムPMO

【2022年度SG活動報告】

報告-1 人材育成SG

講師：最上 千佳子 氏 / 株式会社ITプレナーズジャパン
・アジアパシフィック 取締役

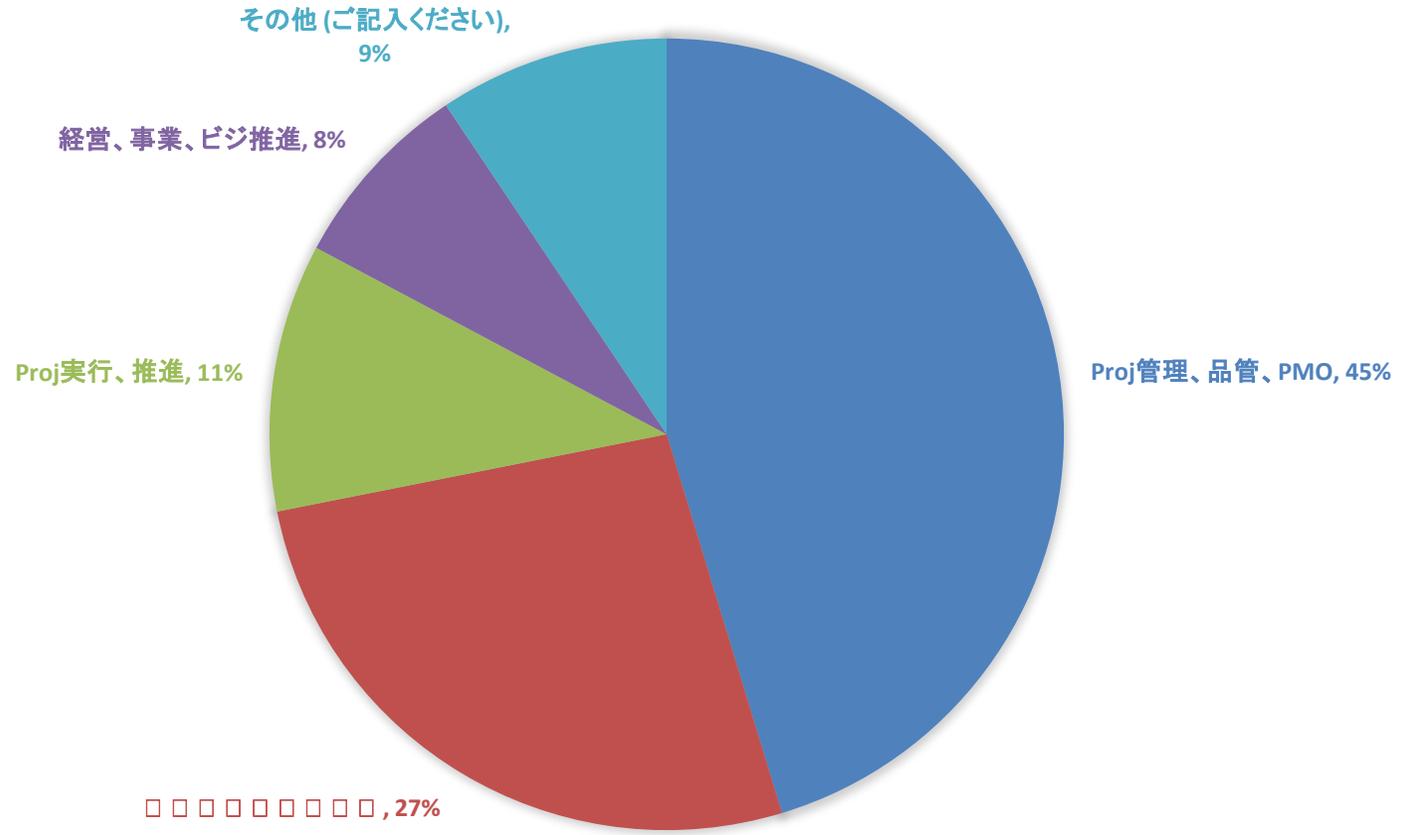
報告-2 若手PM育成SG

講師：富田 寛 氏 / 株式会社リコー
若手PM育成スタディーグループ リーダー

報告-3 ケースメソッドSG

講師：谷口 翔太 氏 / ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
ケースメソッドSGメンバー

Q4. 所属部署の主たるミッション



約半数は管理系部門

- 所属部署のミッション
- ①Proj管理、品管、PMO 45%
 - ②人材育成、教育推進 27%
 - ③Proj実行、推進 11%
 - ④経営、事業、Biz推進 8%

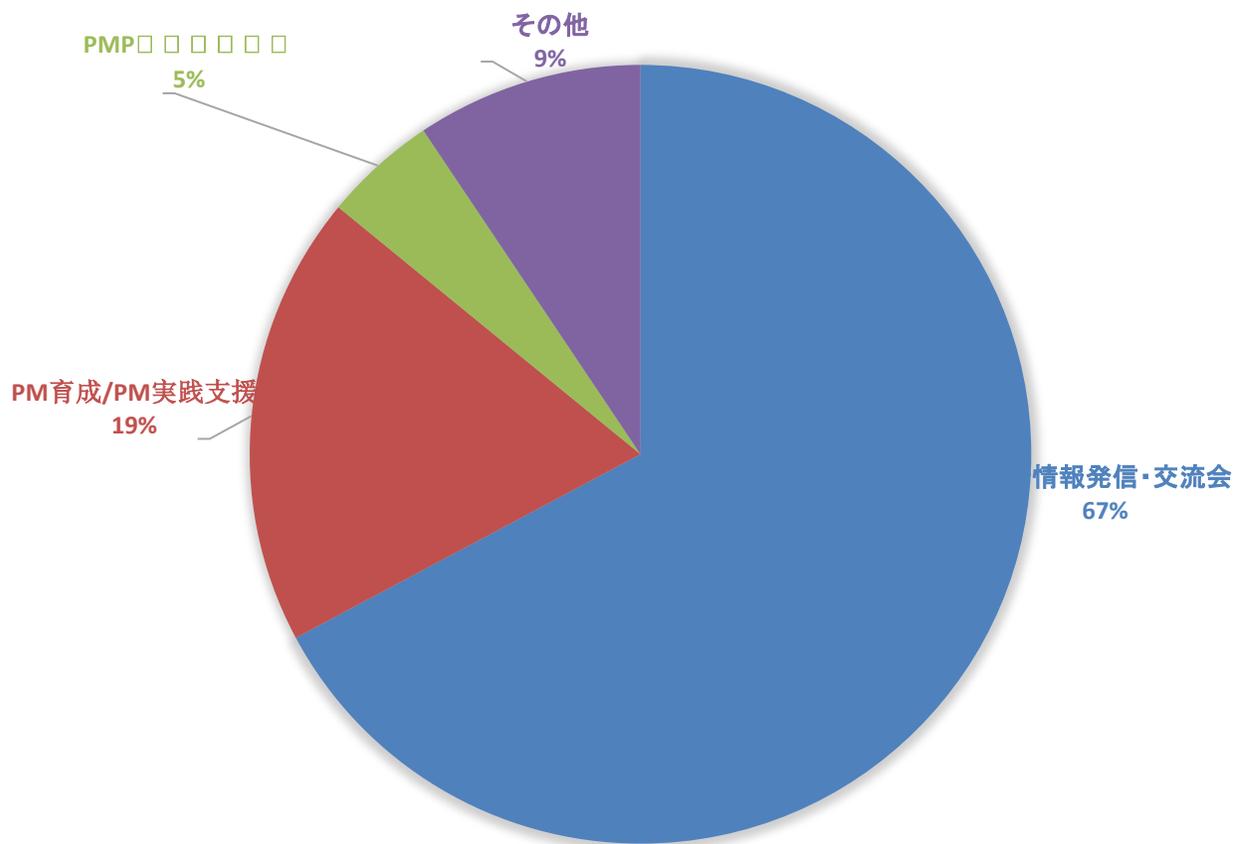
Q5. 貴部署のミッション達成のために日本支部がどのような支援活動をしたら役立ちかをご記入ください（自由記入）

- ・セミナー、資料
- ・プロジェクトマネジメント関連の情報提供、セミナー開催
- ・PM支援コンサルタントのスキルアップの活動
- ・他社を含めた事例やナレッジの共有
- ・プロジェクト管理に関する各種情報の提供、および人材育成支援等
- ・求められるサービスレベルの傾向分析
- ・セミナーやカンファレンスを通してPM活動の情報提供。
- ・PPM, PgM, PM標準や事例、最新課題・研究、人材育成に関するセミナー・講演会。業界各社の取り組みや事例の発表および人的交流の場のご提供。
- ・PgM, PdM, PjM関連の各種情報提供
- ・現状においても様々なノウハウの展開、セミナーなどの実施をいただき十分かと思えます。
- ・プロジェクトマネジメントに関する他社の取り組みの共有、プロジェクトマネジメントに関する教育の場の提供、PMPに関するタイムリーな情報提供など
- ・新卒採用のサポート（会員向け採用イベントの運営など）
- ・最新PM情報の提供
- ・プロジェクトマネジメントやPMO活動などの事例紹介を参考にして弊社PJ統制ルールや人材育成に活用させていただきたいと考えております
- ・実践で活用できるPM資料の展開
- ・情報発信
- ・プロジェクト管理ツールの適用事例や最近トレンドになっている**生成AI**に関する案件が生じた際のプロジェクト管理のポリシーや注意点
- ・PM教育コンテンツ開発のための場の紹介、共有
- ・①PM人材育成のための施策紹介②PDU発行の無料セミナーの開催
- ・プロジェクト・マネジメントに関する幅広い情報提供
- ・教育機会の提供をお願いしたいです。
- ・PM力向上に関する各種セミナーの開催、情報発信
- ・PM育成のためのイベント実施
- ・最新動向
- ・PM育成支援、次世代のPMに必要な知識、スキルの共有
- ・カスタマーデライトに関わる研修
- ・PM育成支援（実際の事例紹介等）
- ・品質基準値を調査、結果の公開をしてもらえるとたすかります
- ・PMOを持っていない組織に対しての導入支援と人材育成に関する情報提供。入門レベルのスターグループ開催。
- ・プロジェクトマネジメントの啓蒙、会員増加

- ・資格取得・維持のための情報提供
- ・セミナーを活用しております。法人スポンサーIDを使用してセミナー参加した人の人数をお知らせいただくことはできませんでしょうか。
- ・プロジェクト推進に関する情報提供、事例紹介、アドバイス
- ・プロジェクトマネジメントの育成に関する他社事例などのタイムリーな情報提供
- ・品質向上
- ・経営全般の情報提供
- ・弊社人材が他社様と交流できる場をより充実させて頂けるとありがたいです（各種研究会のようなカテゴリーを想定しますが、もう少し若手向けのコミュニティが欲しい）
- ・良質な研修やセミナーの機会など
- ・品質向上、生産性向上に関する情報提供
- ・他社事例の提供
- ・人材育成
- ・当社では、全社的にプロジェクトマネジメントの導入を計画しております。支部には、新たにPMを導入を決めて成功した事例や、当社幹部への導入に向けたプレゼンテーションを期待しております。
- ・イベントやセミナーで展示の機会をいただきたい
- ・PMIメンバーの皆様へプロジェクト管理ツールについての理解を深めて利用の促進。
- ・PDU更新情報の可視化される仕組みがあると大変助かります。
- ・他社の活動状況の連携や事例紹介
- ・プロジェクトマネジメントを教える側の人たちとのセッション企画 等
- ・プロジェクト成功例や失敗例の連携。他社PMOとの情報連携の場の提供。
- ・PMO活動の情報共有、PM育成のためのノウハウ提供
- ・プロマネ知識、実践例（成功・失敗）、他プロフェッショナルとの協力事例など
- ・プロジェクト管理、プロジェクト推進、問題プロジェクト化の回避、トラブル（障害）の発生防止等に関する情報発信
- ・今後の人材育成・教育のコンテンツになるような情報提供 & 交換
- ・業界動向の発信（講演、セミナー、レポート等）
- ・**AIによるプロジェクト管理支援**
- ・最新のプロジェクトマネジメント導入事例など
- ・国内外のプロジェクトにまつわる動向に関する情報提供
- ・分野別（クラウド、セキュリティ、アジャイル、DevOps、生成AI）のプロジェクトマネジメント力向上・強化に向けたノウハウに関する情報提供
- ・PMP試験の支援活動をお願いしたい
- ・プロジェクトマネジメントの最新事例、他社動向の共有
- ・会社内のPMO組織運営方法
- ・プロジェクトマネジメントのナレッジ共有や成功／失敗事例のポイントなどの共有
- ・プロジェクト管理のフレームワークならびにツールの必要性の啓蒙
- ・PMBOK情報の提供、セミナー 等



Q5. 貴部署のミッション達成のためにPMI日本支部がどのような支援活動をしたら役立つかをご記入ください（自由記入を集計）

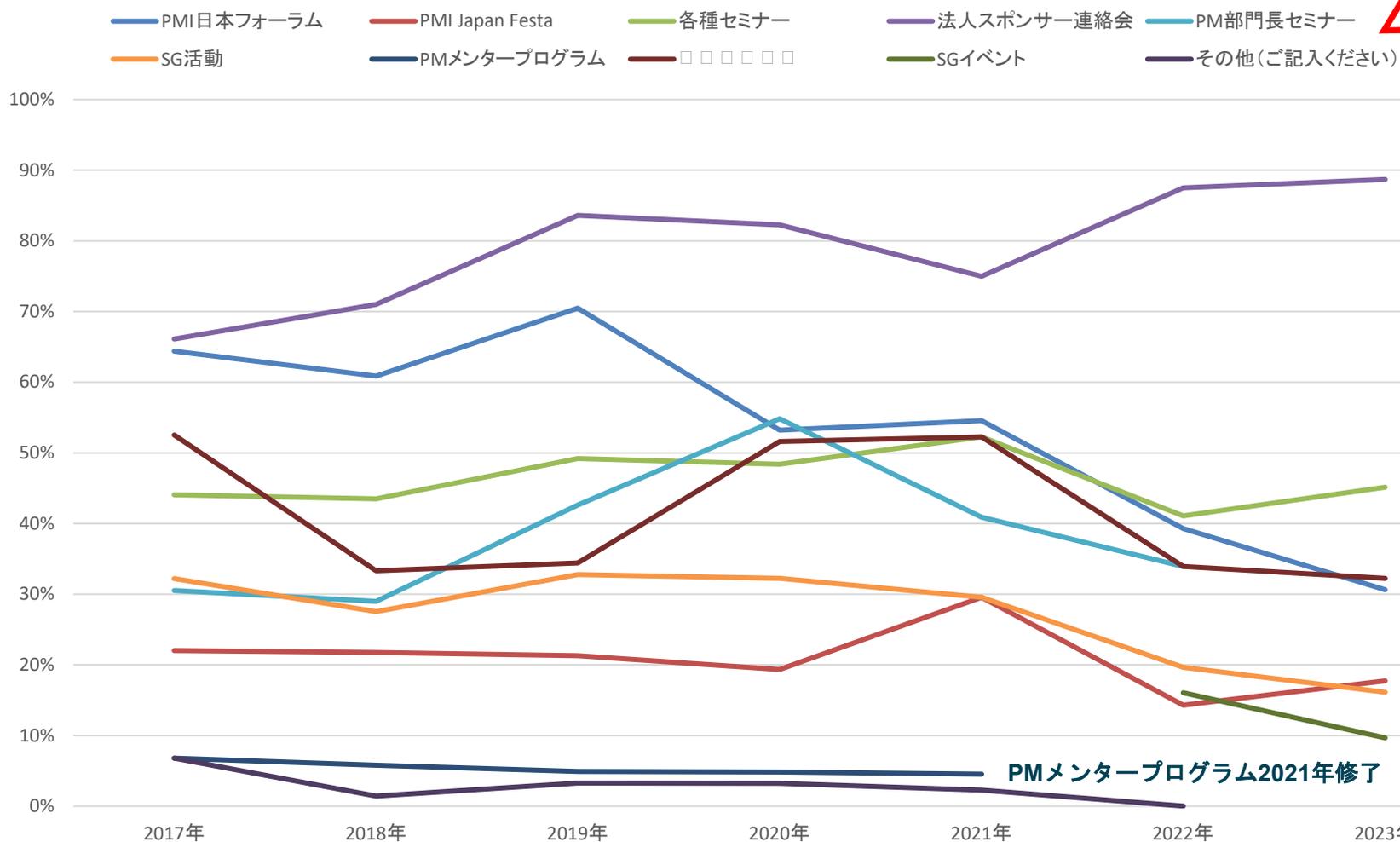


前年度との比較
情報発信・交流会の期待増

- PMIJに期待する支援活動
- ①最新情報発信・交流会 67%
 - ②PM育成/PM実践支援 19%
 - ③PMP資格取得支援 5%

- (前年度) PMIJに期待する支援活動
- ①最新情報発信・交流会 48%
 - ②PM育成/PM実践支援 37%
 - ③PMP資格取得支援 5%

Q6. 貴社が参加しているプログラムは何ですか。 (複数回答可)



前年度との比較
 ①法人スポンサー連絡会、②各種セミナー、⑥Festaは参加率上昇

①法人スポンサー連絡会

②各種セミナー

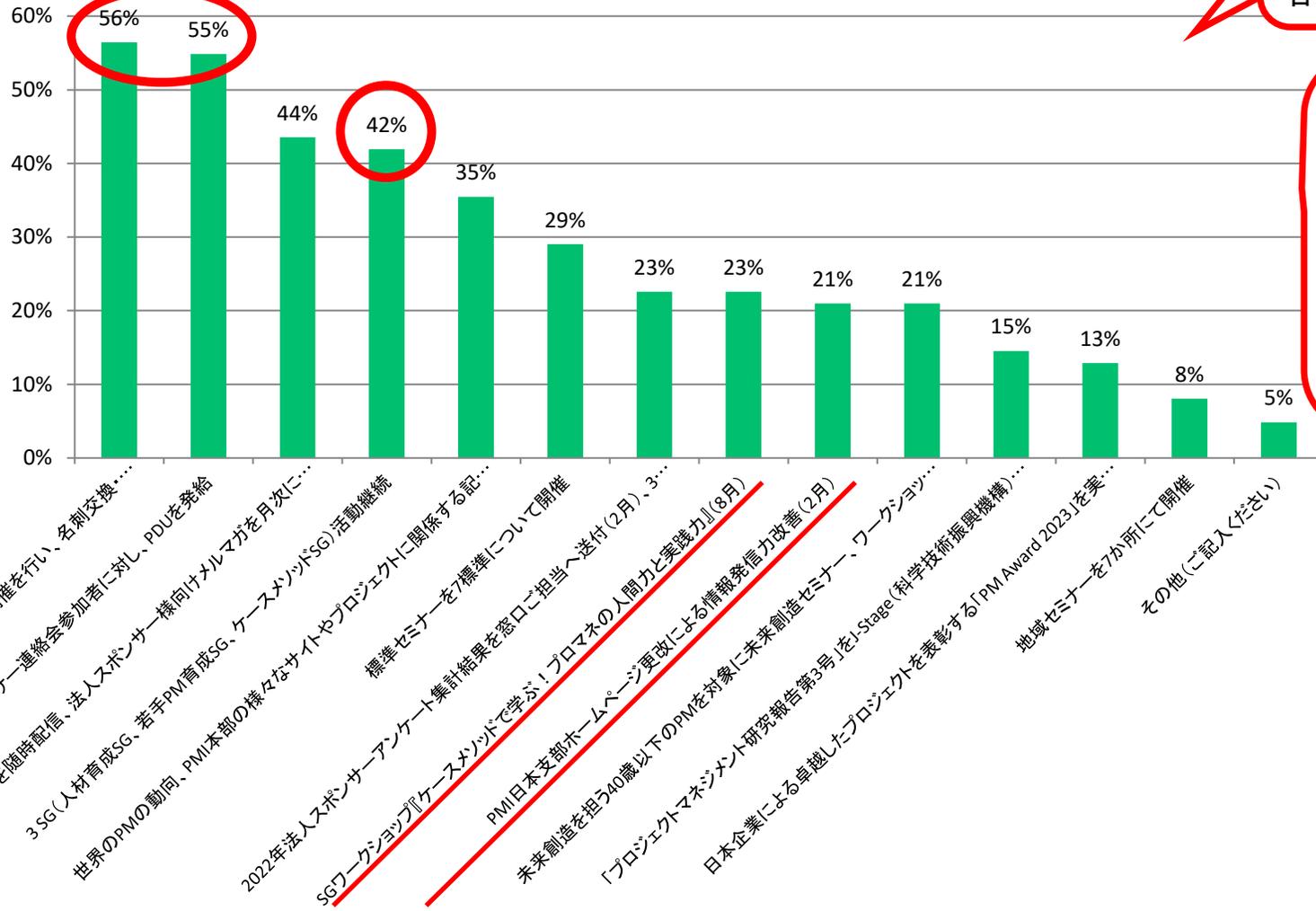
- ③書籍購入
- ④PMI日本フォーラム
- ⑤PM部門長セミナー
- ⑥PMI Japan Festa
- ⑦SG活動
- ⑧SGイベント
- ⑨その他

PMメンタープログラム2021年修了



Q7. 2023年度は法人スポンサー様向けに以下の施策を実施しました。 ご興味のある施策、有効だと思われる施策はどれですか。 (複数回答可、赤下線今年度新規施策)

前年度との比較
法人スポンサー連絡会、PDU発給の割合は低下するも、SG活動が上昇

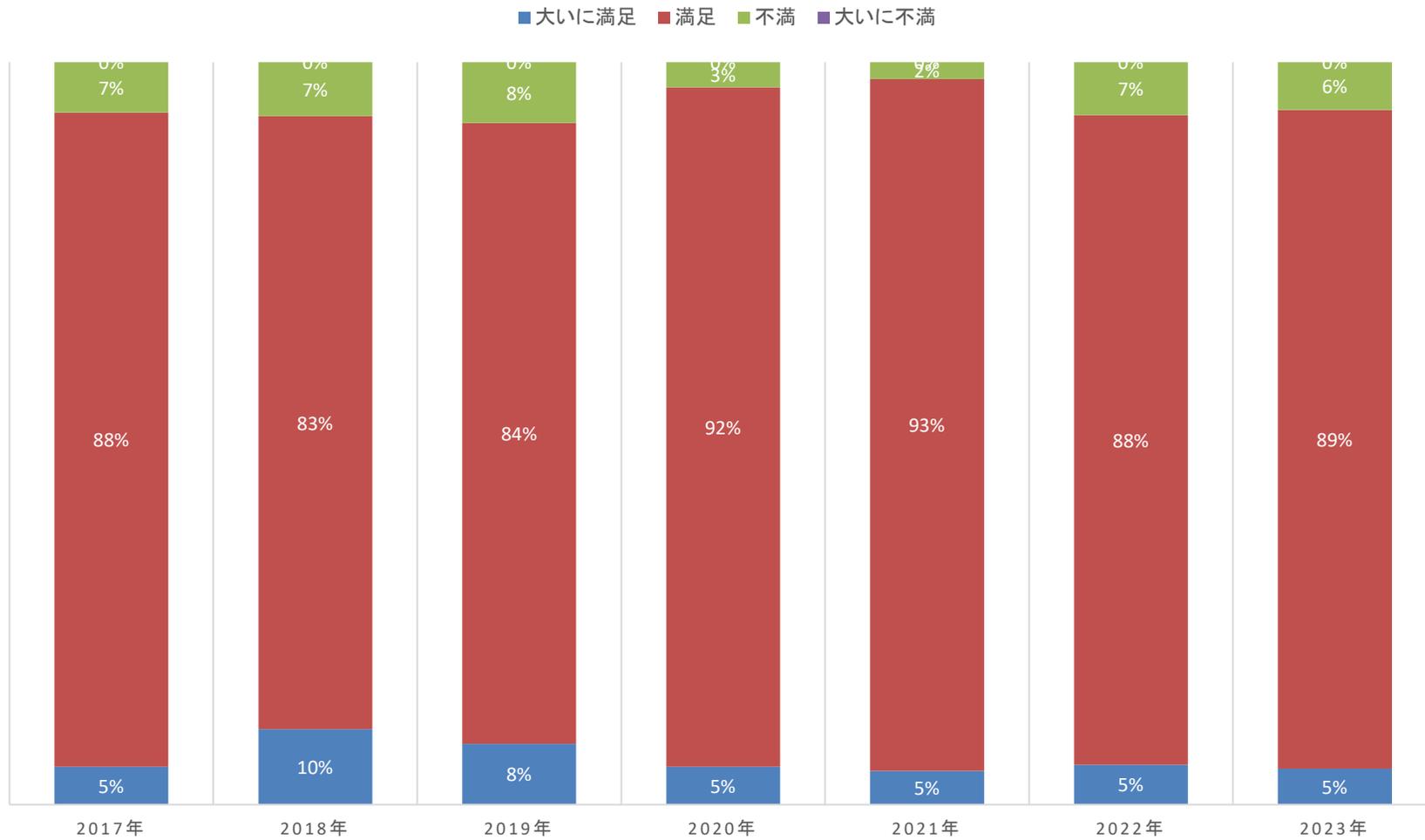


- 有効な施策Top5
- ① 法人スポンサー連絡会 56%
 - ② 連絡会参加者PDU発給 55%
 - ③ メルマガ、各種案内 44%
 - ④ 3SG活動継続 42%
 - ⑤ グローバルトレンド 35%
 - ⑥ 標準セミナー 29%

- (前年度) 有効な施策Top5
- ① 法人スポンサー連絡会 80%
 - ② 連絡会、部門長セミナー参加者にPDU発給 68%
 - ③ グローバルトレンド 50%
 - ④ メルマガ、各種案内 45%
 - ⑤ 標準セミナー 36%
 - ⑥ 3SG活動継続 34%

回答社数 (2023年) : 62

Q8.法人スポンサーとしての満足度を教えてください。不満の方・大いに不満の方は満足とするためには何が不足しているか、ご記入ください。



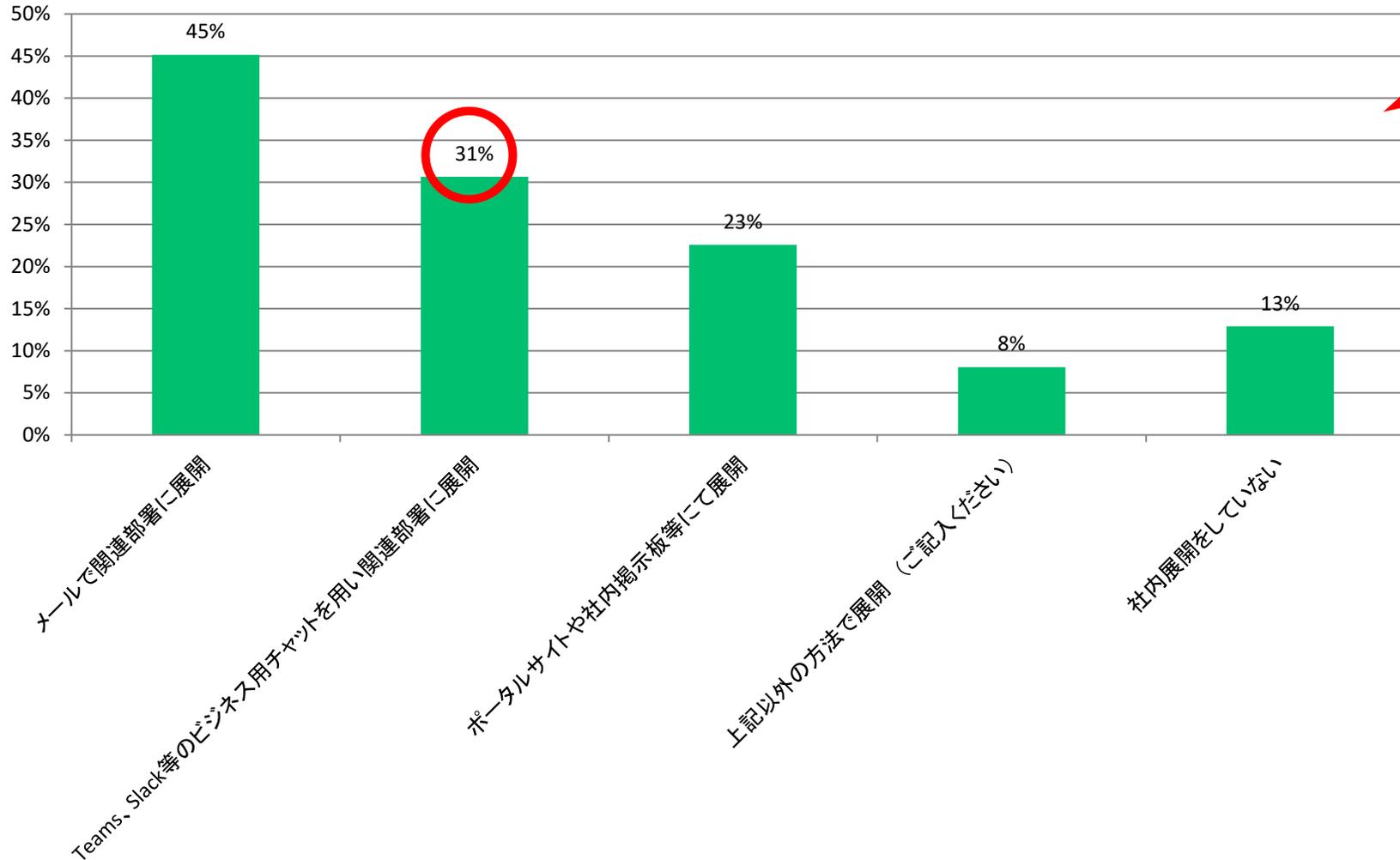
前年度との比較
法人スポンサープログラム満足度
 ・ (大いに満足 + 満足) 94% (前年比+1ポイント)
 ・ (不満 + 大いに不満) 6% (前年比-1ポイント)

不満の理由(4)

- ①魅力的なセミナーや活動する機会の発信がもう少し増えてもよい。
- ②法人スポンサー連絡会のセミナー内容を支部やPMIの内容だけでなく、世のなかの動きを察知させるような内容も入れ込んで欲しい。
- ③法人スポンサー連絡会は楽しみにして、大変有意義と思いますが、会場開催及びネットワーキングの機会が少ないのが残念と思います。
- ④法人会員向けへの無料講座などがあるとありがたい。

回答社数 (2023年) : 62

Q11. PMI日本支部から法人スポンサー様への情報提供を社内に展開されていますか。（複数回答可）



前年度との比較
社内展開の際にビジネスチャットの
利用が進んでいる

社内展開

①メールで展開	45%
②ビジネスチャットで展開	31%
③ポータルサイト等にて展開	23%

(前年度) 社内展開

①メールで展開	45%
②ポータルサイト等にて展開	25%
③ビジネスチャットで展開	19%

回答社数 (2023年) : 62

Q12. PMI日本支部の法人スポンサープログラムに期待する項目はどれですか。 (複数回答可)



「PMに関する内外の情報収集」が最多、
全体的に大きな変動はなし。

期待する項目 Top5

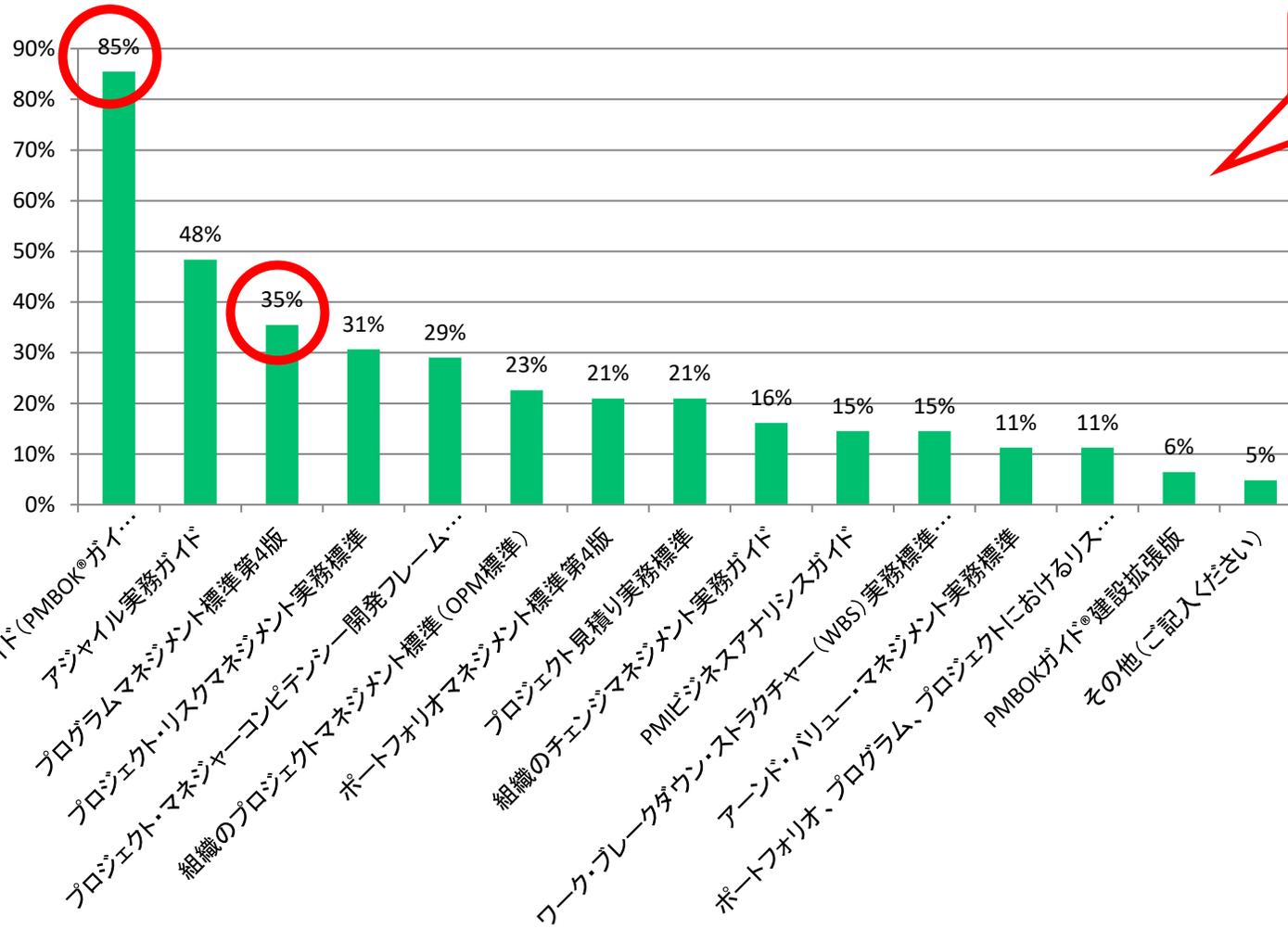
①PMに関する内外情報収集	79%
②PM人材育成の場	65%
③PMスキル向上の場	61%
④PMに関する各種交流の場	45%
④PMO強化の場	45%

(前年度) 期待する項目 Top5

①PMに関する内外情報収集	80%
②PM人材育成の場	59%
③PMスキル向上の場	57%
④PMに関する各種交流の場	54%
⑤PMO強化の場	48%

回答社数 (2023年) : 62

Q13. 貴社が興味を持っているPMI標準類は具体的にどれですか。 (複数回答可)



前年度との比較
PMBOK®への関心が最多、プログラムマネジメントへの関心が高まる

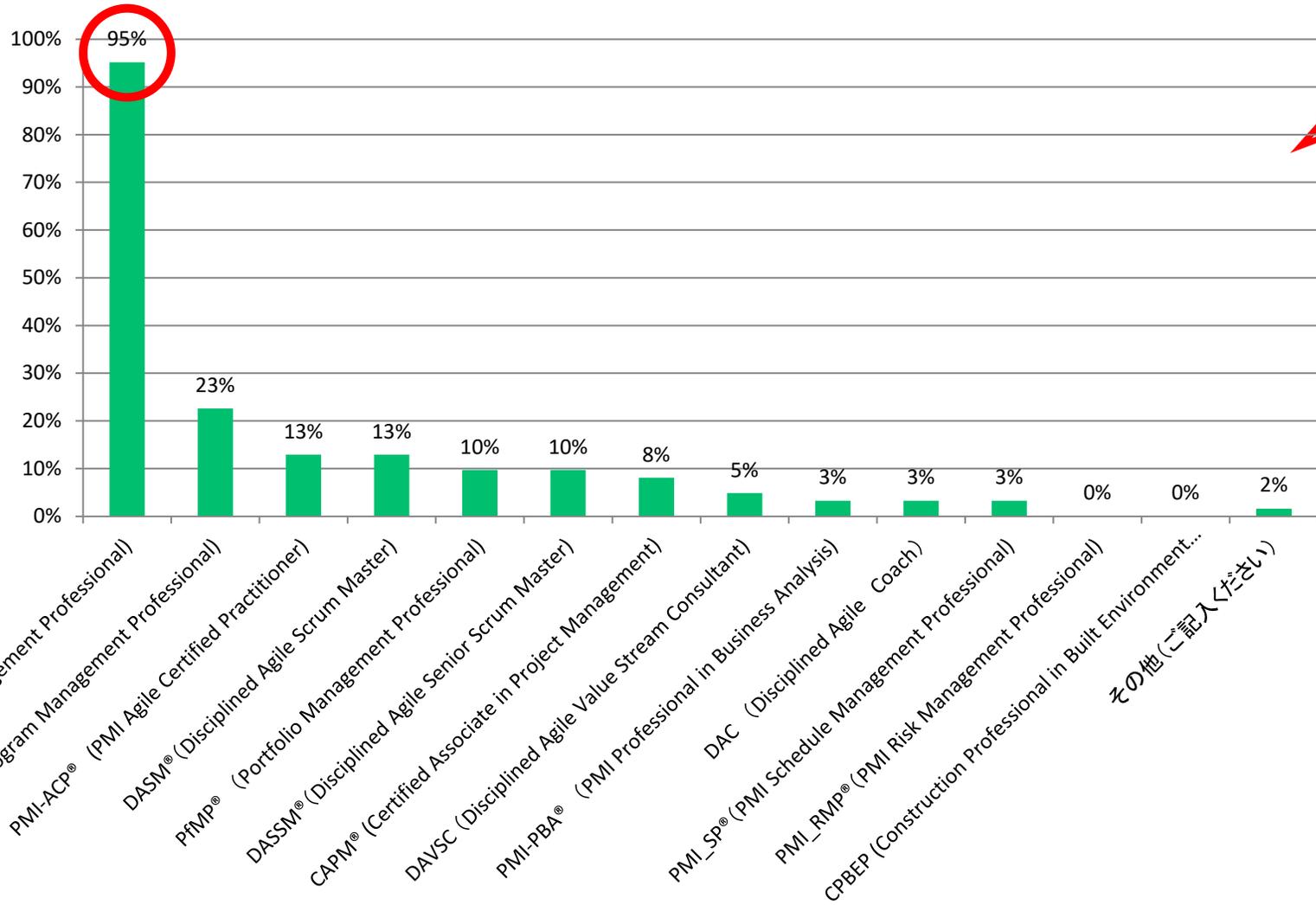
関心のあるPMI標準類 Top4

①PMBOK®	85%
②アジャイル	48%
③プログラムマネジメント	35%
④リスクマネジメント	31%

(前年度) 関心のあるPMI標準類 Top4

①PMBOK®	96%
②アジャイル	63%
③PMCDF	39%
④プログラムマネジメント	27%

Q14. 貴社が関心を持っているPMI資格は具体的にどれですか。 (複数回答可)



前年度との比較
PMP®が突出、傾向は大きく変わらず

関心のあるPMI資格

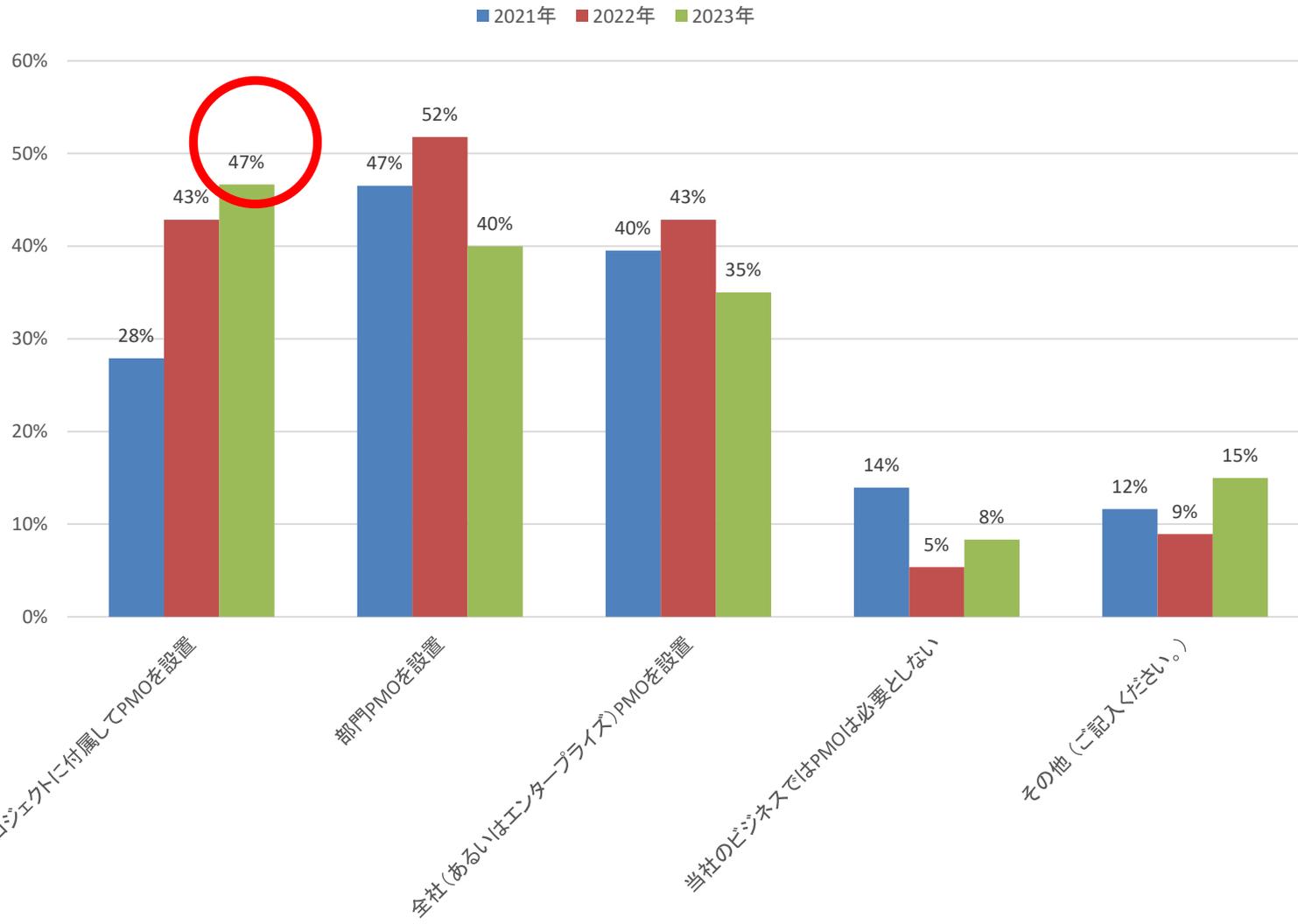
① PMP®	95%
② PgMP®	23%
③ PMI-ACP®	13%
④ DASM®	13%

関心のあるPMI資格

① PMP®	98%
② PgMP®	23%
③ CAPM®	13%
④ PMI-ACP®	11%

回答社数 (2023年) : 62

Q15. 貴社でのPMOの設置状況（複数回答可）



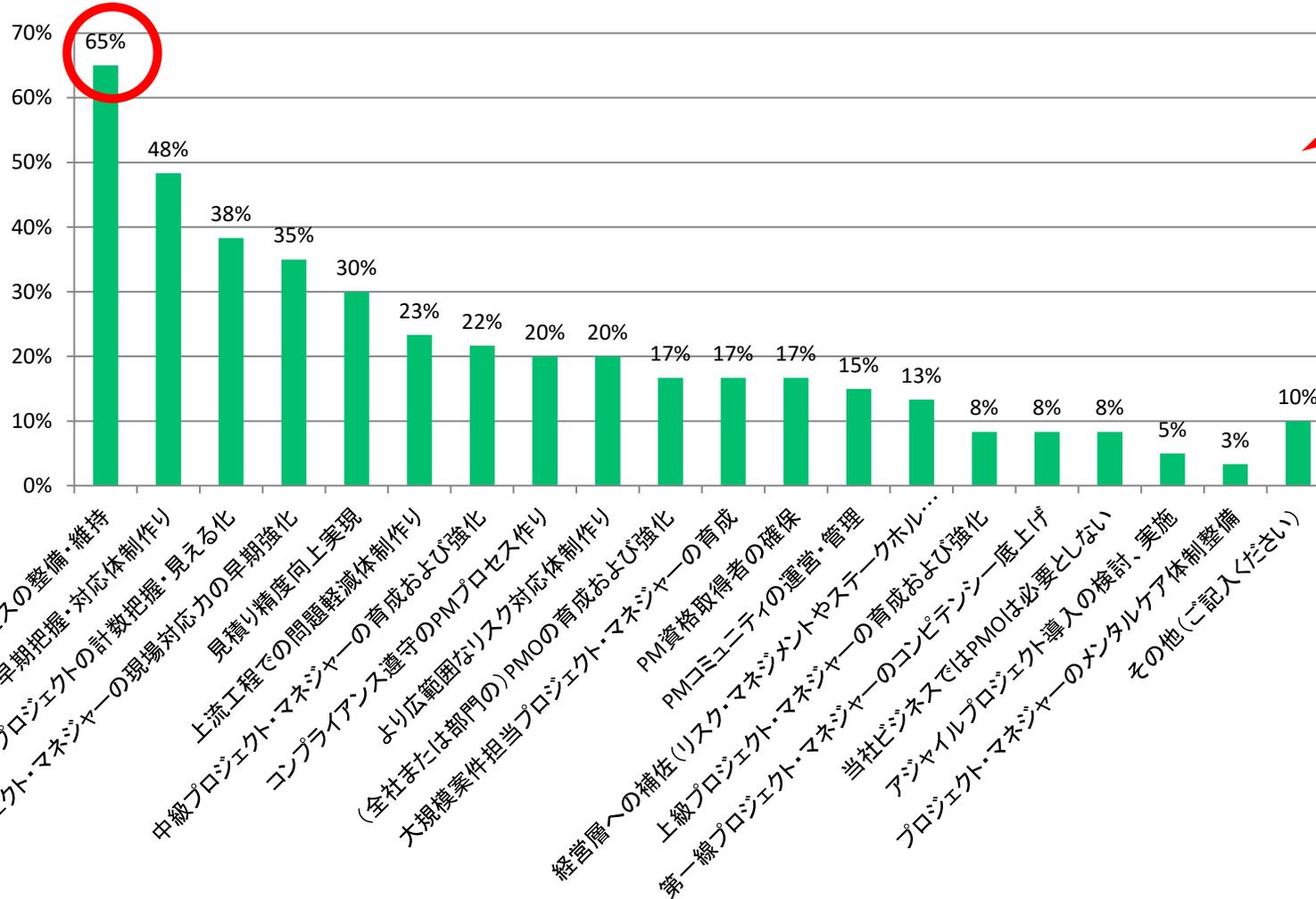
大きめプロジェクト増加

- PMO設置状況**
- ① 大きめプロジェクト 47%
 - ② 部門PMO 40%
 - ③ 全社PMO 35%



回答社数（2023年）：60

Q16. PMOを設置しているとお答えいただいた方にお尋ねします。貴社PMOの役割はどれですか。（複数回答可）



前年度との比較
PMプロセスの整備が引き続き最多

PMO役割 Top3

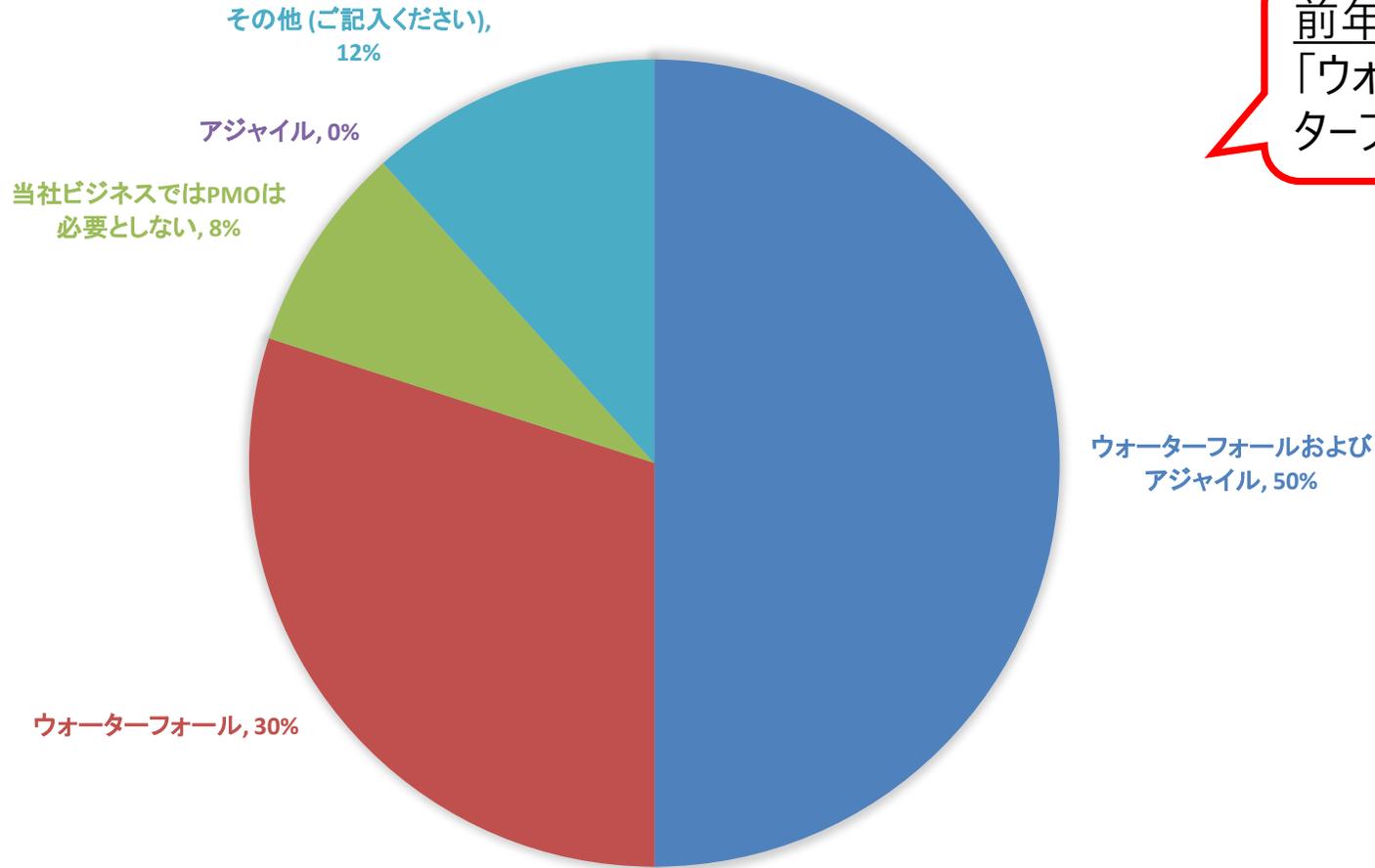
- ①PMプロセスの整備 65%
- ②問題プロジェクト早期把握 48%
- ③全プロジェクトの見える化 38%

(前年度) PMO役割 Top3

- ①PMプロセスの整備 77%
- ②問題プロジェクト早期把握 66%
- ③全プロジェクトの見える化 54%



Q17. 貴社PMOが支援／監督しているプロジェクトのタイプはどれですか。



前年度との比較

「ウォーターフォールおよびアジャイル」が「ウォーターフォール」を引き続き上回る

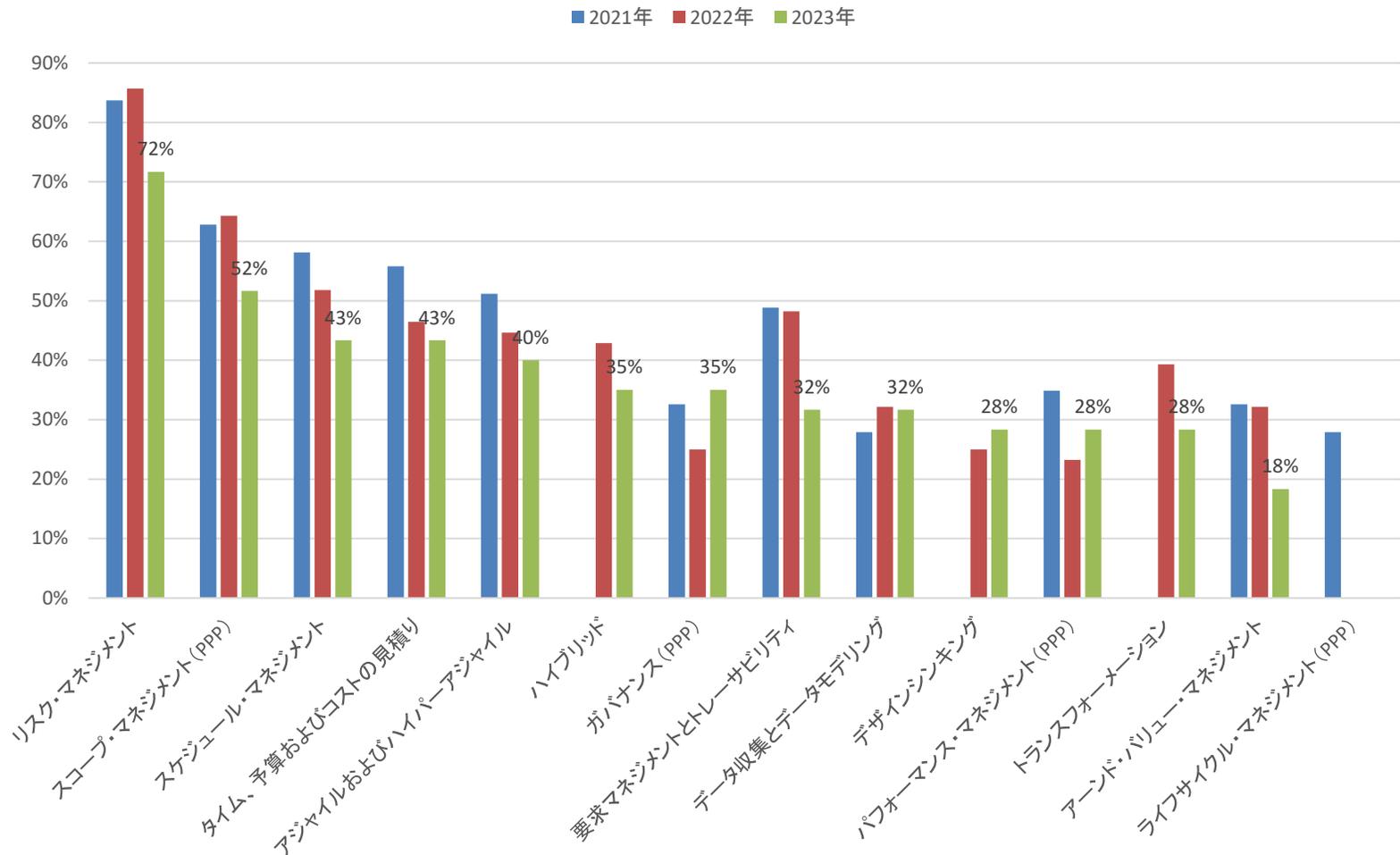
プロジェクトタイプ

- ①ウォーターフォールおよびアジャイル 50%
- ②ウォーターフォール 30%
- ③アジャイル 0%

(前年度) プロジェクトタイプ

- ①ウォーターフォールおよびアジャイル 50%
- ②ウォーターフォール 39%
- ③アジャイル 4%

Q18. タレント・トライアングル中の働き方領域（旧テクニカル・プロジェクトマネジメント）では、以下の項目があります。貴社では、どの項目が重要だとお考えですか？（複数回答可）



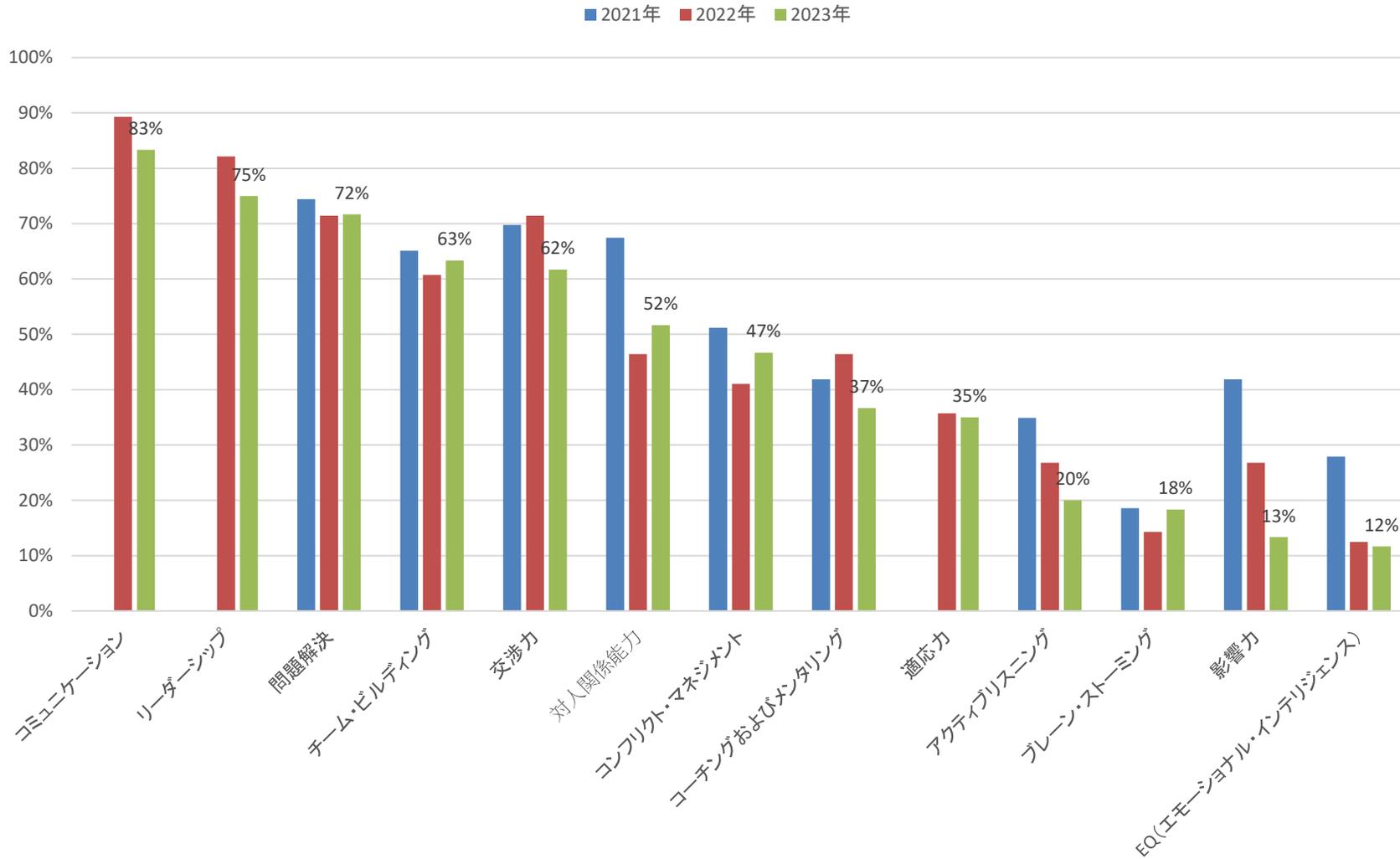
前年度との比較
順位は変わらず、最重要はリスク・マネジメント

- 働き方領域重要項目
- ①リスク・マネジメント 72%
 - ②スコープ・マネジメント 52%
 - ③スケジュール・マネジメント 43%
 - ④タイム、予算、見積り 43%
 - ④アジャイル・ハイパーアジャイル 40%

- 働き方領域重要項目
- ①リスク・マネジメント 86%
 - ②スコープ・マネジメント 64%
 - ③スケジュール・マネジメント 52%
 - ④要求マネジメント・トレーサ 48%
 - ④タイム、予算、見積り 46%



Q19.タレント・トライアングル中のパワースキル領域（旧リーダーシップ）では、以下の項目があります。貴社では、どの項目が重要だとお考えですか？（複数回答可）



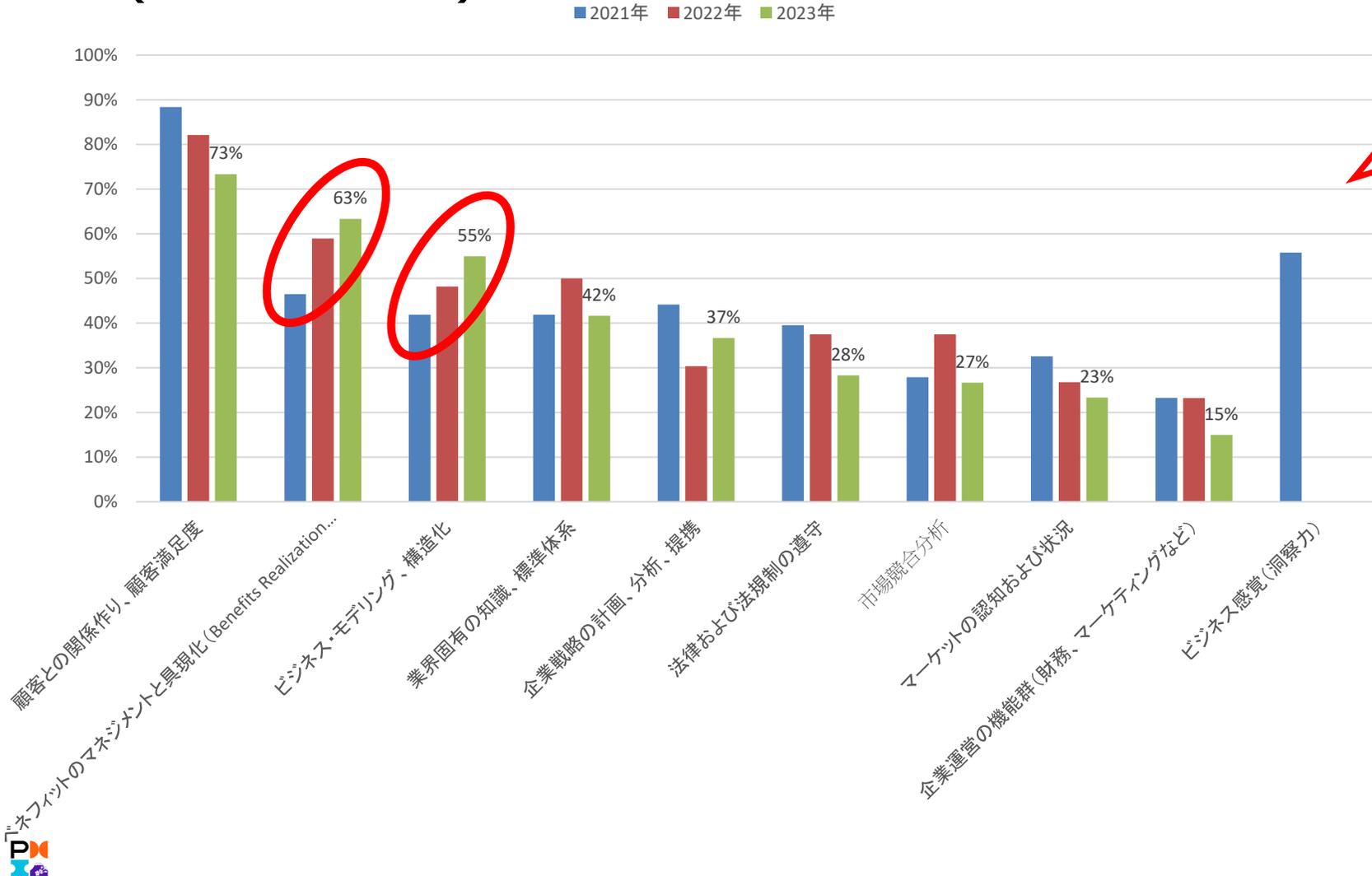
前年度との比較
傾向変わらず

- パワースキル領域重要項目
- ① コミュニケーション 83%
 - ② リーダーシップ 75%
 - ③ 問題解決 72%
 - ④ チーム・ビルディング 63%
 - ⑤ 交渉力 62%

- パワースキル領域重要項目
- ① コミュニケーション 89%
 - ② リーダーシップ 82%
 - ③ 問題解決 71%
 - ④ 交渉力 71%
 - ⑤ チーム・ビルディング 61%



Q20. タレント・トライアングル中のビジネス感覚領域（旧戦略およびビジネスのマネジメント）では、以下の項目があります。貴社では、どの項目が重要だとお考えですか？（複数回答可）



前年度との比較

ベネフィットマネジメント、ビジネス・モデリングが増加傾向

ビジネス感覚領域重要項目

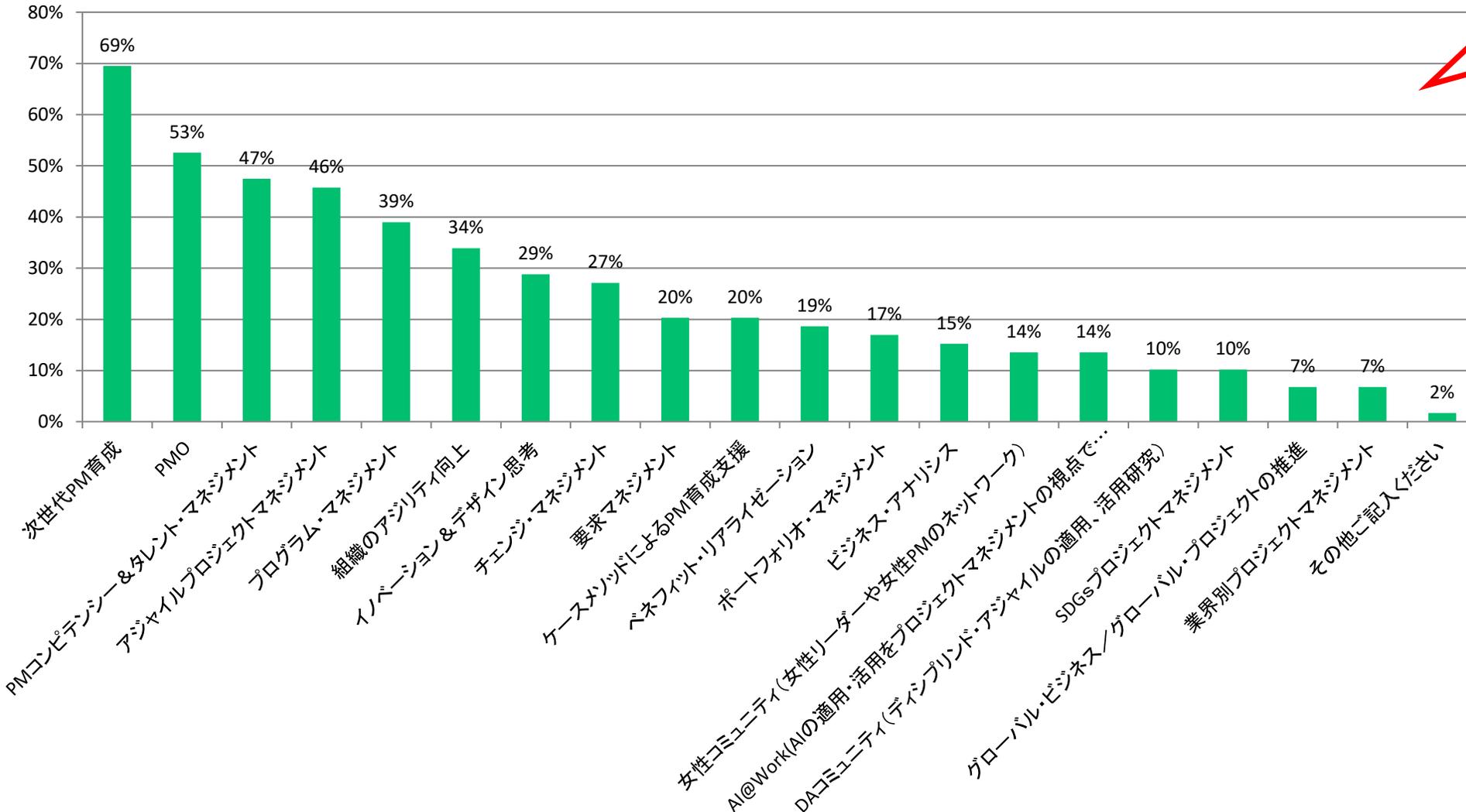
- ①顧客満足度 73%
- ②ベネフィットマネジメント 63%
- ③ビジネス・モデリング 55%

ビジネス感覚領域重要項目

- ①顧客満足度 82%
- ②ベネフィットマネジメント 59%
- ③業界固有の知識 50%

回答社数（2023年）：60

Q21. PMIおよびPMI日本支部がフォーカスしているホットなエリアは下記のとおりです。貴社がフォーカスしたいエリアはどれですか。(複数回答可)



前年度との比較
次世代PM育成が増加

注目ホット領域

- ①次世代PM育成 69%
- ②PMO 53%
- ③PMコンピテンシー 47%
- ④アジャイル 46%

注目ホット領域

- ①アジャイル 57%
- ②PMO 54%
- ③次世代PM育成 54%
- ④PMコンピテンシー 52%

回答社数 (2023年) : 59

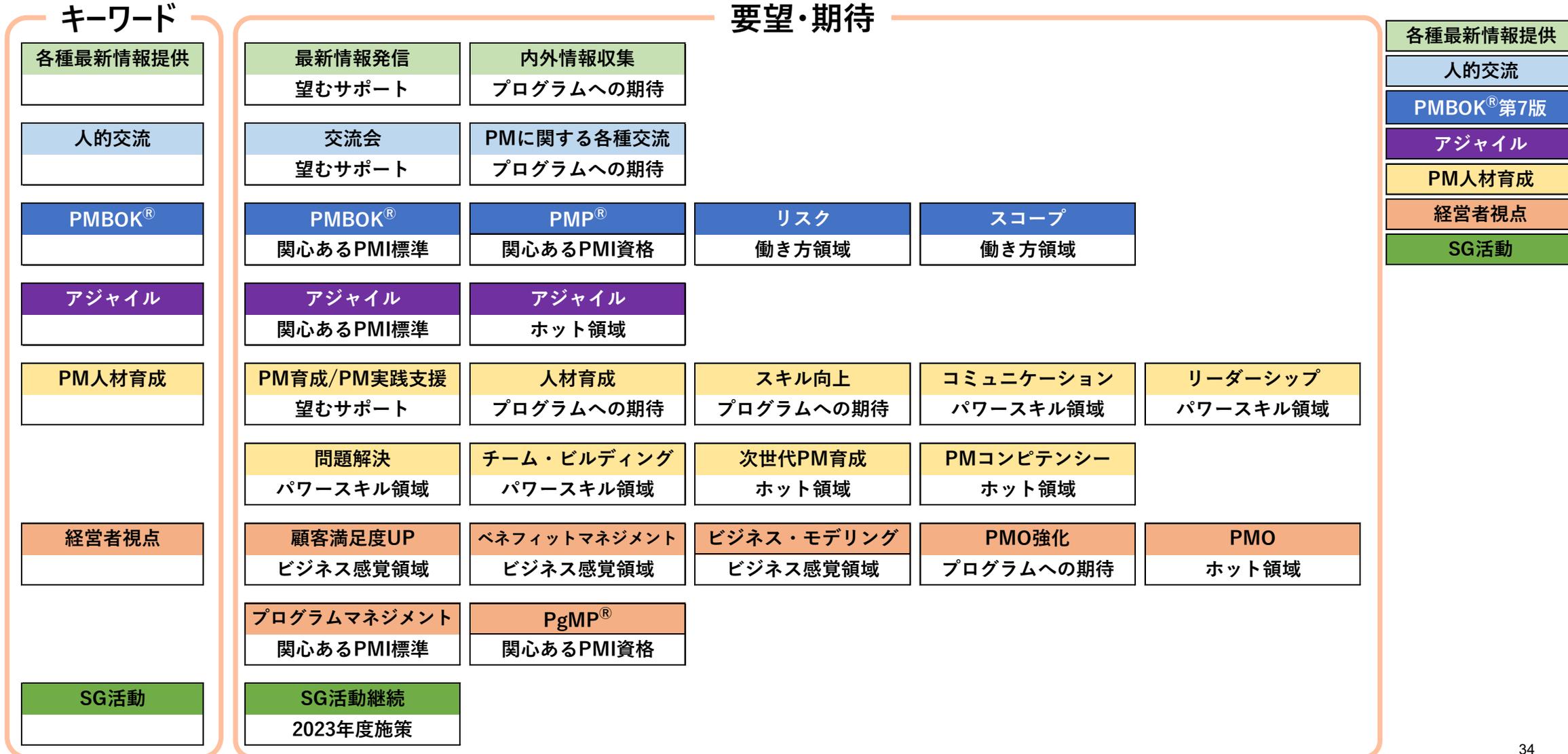
Ⅲ. 2024年度法人スポンサープログラムへの反映 (1/4)

① アンケート集計から明らかになった要望・期待

設問	要望・期待				各種最新情報提供
Q5 望むサポート	最新情報発信 望むサポート	交流会 望むサポート	PM育成/PM実践支援 望むサポート		人的交流
Q7 2023年度施策	SG活動継続 2023年度施策				PMBOK®第7版
Q12 プログラムへの期待	内外情報収集 プログラムへの期待	人材育成 プログラムへの期待	スキル向上 プログラムへの期待	PMに関する各種交流 プログラムへの期待	アジャイル
Q13 関心あるPMI標準	PMBOK® 関心あるPMI標準	アジャイル 関心あるPMI標準	プログラムマネジメント 関心あるPMI標準	PMO強化 プログラムへの期待	PM人材育成
Q14 関心あるPMI資格	PMP® 関心あるPMI資格	PgMP® 関心あるPMI資格			経営者視点
Q18 働き方領域	リスク 働き方領域	スコープ 働き方領域			SG活動
Q19 パワースキル領域	コミュニケーション パワースキル領域	リーダーシップ パワースキル領域	問題解決 パワースキル領域	チーム・ビルディング パワースキル領域	
Q20 ビジネス感覚領域	顧客満足度UP ビジネス感覚領域	ベネフィットマネジメント ビジネス感覚領域	ビジネス・モデリング ビジネス感覚領域		
Q21 ホット領域	次世代PM育成 ホット領域	PMO ホット領域	PMコンピテンシー ホット領域	アジャイル ホット領域	

Ⅲ. 2024年度法人スポンサープログラムへの反映 (2/4)

②要望・期待をキーワードで整理



- 各種最新情報提供
- 人的交流
- PMBOK® 第7版
- アジャイル
- PM人材育成
- 経営者視点
- SG活動



Ⅲ. 2024年度法人スポンサープログラムへの反映 (3/4)

③要望・期待実現のための具体策

項番	キーワード	手段	施策	内容
1	各種最新情報提供	連絡会「特集」	3月度連絡会の「特集」	グローバルPM動向が示す日本のチャレンジ
2	各種最新情報提供	連絡会「特集」	6月度連絡会の「特集」	AI
3	PMBOK®	連絡会「特集」	9月度連絡会の「特集」	PMI標準
4	PM人材育成	連絡会「特集」	12月度連絡会の「特集」	次世代PM育成
5	人的交流	対面型「連絡会」	6月度・12月度連絡会を会場開催	6月：講演、懇親会 12月：講演、SG報告会、懇親会
6	SG活動	SG活動	3Q	SG活動発展企画

Ⅲ. 2024年度法人スポンサープログラムへの反映 (4/4)

④2024年度実施プログラム

		1Q	2Q 7/6・7 Forum	3Q	4Q 11/9・10 Festa
連絡会	実施日	3月度連絡会 3/19 (火)	6月度連絡会 6/26 (水)	9月度連絡会 9/24 (火)	12月度連絡会 12/xx (x)
	開催形態	オンライン開催	ハイブリッド/オンライン開催	オンライン開催	ハイブリッド開催
	参加対象	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者	PM関連部門長	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者	PMO、PM部門 PM育成部門 PM関係者
	申込定員	200名	200名	200名	200名
	特集内容	グローバルPM動向が示す日 本のチャレンジ	AI 〔懇親会〕	PMI標準	次世代PM育成、SG報告会 〔懇親会〕
SG活動	①人材（人財）育成SG ②若手PM育成SG ③ケースメソッドSG		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> SG活動発展企画 3Q予定 〔オンライン開催〕 </div>		
アンケート					<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 11月に実施 </div>
窓口相談等	お悩み相談等				

法人スポンサー企業様からの研修依頼 を研修企業様に繋ぐサービスについて

PMI日本支部 事務局

2024年3月1日



法人スポンサー企業様からの研修依頼を研修企業様に繋ぐサービス

1. 趣旨・背景

- 法人スポンサー企業様からの研修先の紹介相談を受けることがあるが適切に案内ができない
- PMI日本支部が窓口になり法人スポンサー企業様間での研修依頼・回答の連携をサポートする

2. サービス内容

1. 依頼元企業

- PMI日本支部 法人スポンサー企業

2. 連携先企業

- PMI日本支部 法人スポンサー ATP企業

3. 対象研修

- プロジェクトマネジメントに関連した研修

4. 連携方法

1. 依頼元の法人スポンサー企業様からPMI日本支部事務局に研修依頼を提出。
2. 事務局から法人スポンサーATP企業様に研修依頼内容を同報メールにて提供。
3. 法人スポンサーATP企業様から依頼元企業様に対応回答を直接連絡。

5. 依頼方法

- 別途、「研修依頼フォーム」を用意。

研修依頼フォームの内容

1. 依頼企業名、所属、担当者、連絡先（メールアドレス）
2. 研修名称
3. 研修目的
4. 研修内容
5. 受講対象者・人数
6. 研修時間・日数
7. 開催希望時期
8. 研修形式・場所（会場開催／オンライン、会場／手段）
9. 予算
10. 回答期限

事務局連絡

- セミナー紹介



coming soon!

公開・申込受付は、5月中旬の予定です

テーマ「 The Future of Work 」



7月6日(土)～ 7(日) リアルタイム

7月6日(土)～ 8月31(土) オンデマンド

PMI日本フォーラム2024

7月6日(土)は5年ぶりの会場開催&交流会！

公開・申込受付は、5月中旬の予定です



PMI日本支部 関西ブランチ主催

2024年3月度 関西セミナー

Web3.0と ブロックチェーン技術の可能性

日時 2024年3月30日 (土)
会場 新大阪 (大阪市淀川区宮原)
講演 13:00~15:00
交流会 (現地) 15:00~16:00



講師 : Suya Lu 様
株式会社Sheis COO

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/8699/>

PMI日本支部 セミナープログラム主催
2024年4月度 月例セミナー

組織とケアを哲学する

於：エッサム神田ホール2号館 2-501
神田駅から徒歩2分

- リモート配信なし
- セミナー終了後オンデマンド配信あり

PMI Japan Festa 2023での
人気講師が再登壇



講師：
教育者・哲学研究者

近内 悠太 様



セミナー終了後、
同会場にて交流会を開催



2024.4.19(Fri) 19:00-21:00

〔オンデマンド配信は4月30日まで〕 <https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/8885/>

変革実現の成功の手引き！

プログラムマネジメント

実践ワークショップ

(DX推進の必須スキル強化)

2024 **4/12** (金)

09:30 - 18:00

リモート開催

Zoomミーティングによるワークショップ



池田 修一
PMP®, CBAP,
CSM/CSPO



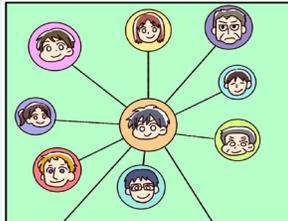
アンリ 近藤
PfMP®, PgMP®,
PMP®, CISA,
CGEIT

詳細やお申込みについては案内ページをご覧ください。

 <https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/8690>

隙間時間にピッタリな「マンガで学ぶプロジェクトマネジメント」公開中

「PMBOK®ガイドを実務に活かすポイント」や「PMI標準書の読書体験」が手軽にできます

PMBOK®ガイド 原理・原則				
価値	ステークホルダー	チーム文化	リスク	リーダーシップ
				

ポートフォリオ	プログラム	全般
プロジェクトの取捨選択	一致団結	人生はプロジェクトだ！
		

<https://www.pmi-japan.org/standards/page-57/>



標準セミナー

申込受付は3月末まで！
2時間のオンデマンドセミナー

「PMBOK(R)ガイド第7版」概説セミナー ～書棚から実践へ～(2PDU)

期間：～3月31日（予定）

申込みから3か月間何度でも視聴できます。

「PMBOK(R)ガイド第7版」概説セミナー
～書棚から実践へ～
2時間オンデマンドセミナー

PART-I
1章 はじめに
2章 価値実現システム
3章 プロジェクトマネジメントの原理・原則

PART-II
1章 はじめに
2章 プロジェクト・パフォーマンス領域
3章 テーラリング
4章 モデル・方法・作成物
5章 まとめ



<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/6565>

新刊

『プロセス群：実務ガイド』日本語版

プロジェクトマネジメントのプロセスを詳述。好評販売中。



B5判/369ページ

2023年12月8日 発行

Project Management Institute, Inc. 著

PMI日本支部 監訳・発行



PMBOK®ガイドの重要な姉妹書 手元に置きたいリファレンスブック

- PMBOK®ガイド第7版(原理・原則)と第6版(プロセス・ベース)のギャップを埋める実務ガイド
- 予測型アプローチでのプロジェクトマネジメントに必要な実務的な情報
- 5つのプロセス群と49のプロセス、関連するインプット、技法、アウトプットを網羅

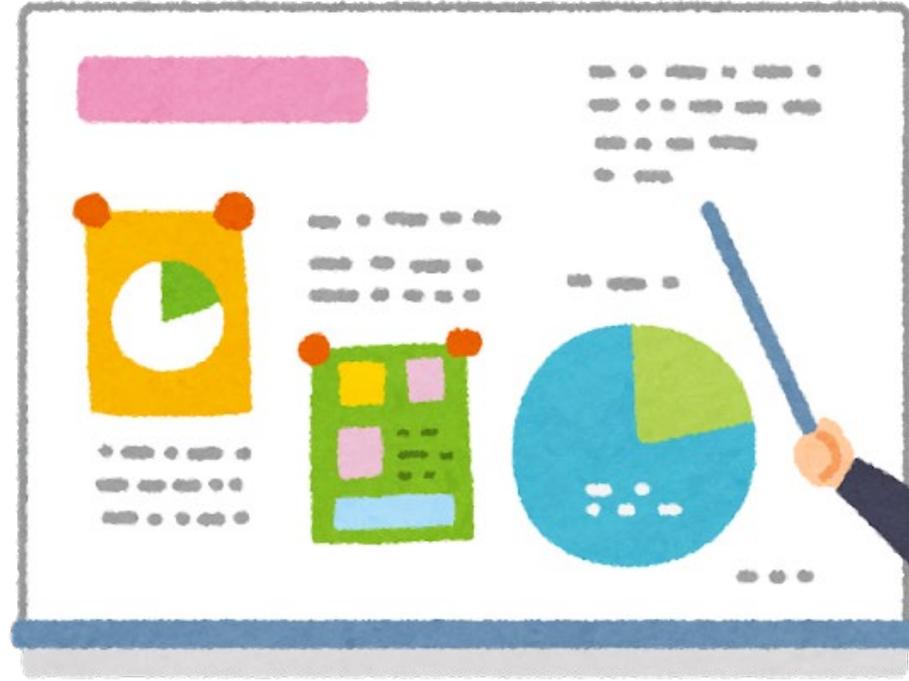
一般価格： 7,260円 (税込)

支部会員価格： 4,860円 ⇒ 3,880円 (2024/4/21まで) (税込)

法人スポンサー価格： 5,440円 (税込)

■ご注文方法：PMI日本支部HPのブックストアにてご案内
<https://www.pmi-japan.shop/z>





2024年度

**「アジャイルプロジェクトの実態」
アンケート調査にご協力ください。**

期間：2024年3月1日（金）～3月31日（日）

<https://www.pmi-japan.org/post-19734/>

PMI日本支部 アジャイル研究会

米国PMI本部が提供する、
生成AIをプロジェクトマネジメントに使用するための概説eラーニング(英語)です。
どなたでも無料で受講できます。5PDU



<https://www.pmi.org/shop/p-/elearning/generative-ai-overview-for-project-managers/el083>

ニュースレター 春号 vol.98

【新規法人スポンサー紹介】

- AKKODiS コンサルティング株式会社

【支部活動】

- 女性コミュニティ
- 行政コミュニティ

<https://www.pmi-japan.org/post-19853/>



Vol. 98
Vol.98 (2024年春号)

PMI 日本支部 ニュースレター

Best Practice and Competence / PM事例・知識 ...	3
Stakeholders / 法人スポンサー紹介	00
Activities / 支部活動	00
PM Calendar / PMカレンダー	00
Fact Database / データベース	00

PMI日本支部
アニュアルレポート 2023



アニュアルレポート 2023

～ 4月上旬 発刊予定 ～

- 創立25周年記念事業
- 日本フォーラム2023
- Japan Festa 2023
- PM Award 2023
- Future50
- 海外イベント報告
- 中期3か年計画 ■ 部会活動
- ⋮
- ⋮

ご質問、ご相談はPMI日本支部事務局
法人スポンサー担当（佐藤）

info@pmi-japan.org
までお願いします